

まちづくり提言の公表（令和5年1月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	御意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
学び・交流 プラザでの 講座開催の お願い	シニアスマホ講座に参加したいと思っていますが、いつも徳山駅前図書館での開催となっています。時には学び・交流プラザで開催してもらえないでしょうか。入門編だけでなく、初級、中級とたくさん教えていただけるとありがたいです。環境館で開催される講座も学び・交流プラザで開催するのは無理でしょうか。他の講座もいつも同じ場所で開催されているようですが、場所を変えて行ってもらいたいものです。	主に高齢の方を対象としたスマートフォン講座についてですが、今年度は徳山駅前図書館のほか、学び・交流プラザや各地域の市民センターを会場に、市内で40回以上開催しております。令和4年度は、学び・交流プラザにおいて、スマートフォンに関連した講座を6月から8月にかけて複数回開催いたしましたが、中級以上の方を対象とした講座についても、今後、習熟度のバランス等を考慮しながら、開催を検討してまいります。 環境館は、資源物リサイクルやごみの適正処理にかかる市民の環境意識の醸成を図る目的でリサイクルプラザの建物内に設置されている環境啓発施設です。環境をテーマにした多彩な講座やイベントの開催を小規模ながら継続して実施し、利用者から好評を得ております。当施設は、施設開館時間内の限られた時間、限られた人員で講座を企画・運営する必要性から、現在は環境館内の施設を活用した独自の施設運営を実施しているところです。環境館での講座に参加される方には、館内での、ごみの分別を始めとする本市のリサイクル行政に係る数多くの展示を見ていただき、環境についての理解を深めていただきたいと思います。施設の特性を御理解いただきまして、当施設に直接足を運んでいただき環境について学んでいただきたく存じます。	生涯学習課、中央図書館、リサイクル推進課
路線バスの 運行状況が わかるシス テムの導入 について	路線バスは、なかなか定刻に来ない。特に雪など天候が悪いときには、バスが大幅に遅れ、来ないこともある。バス停で待っている人にバスの運行状況が分かれば本当に幸せなことである。今後、超高齢社会が続くと思われるが、システムの導入についての検討をしてほしい。	路線バスの運行状況につきましては、バス停留所に張り付けてあるQRコードから、路線バスの位置情報をリアルタイムで御確認することが可能です。また、同システム（BUS i t）は防長交通(株)のホームページでも御確認いただくことが可能ですので、ぜひ御利用ください。	公共交通対策課
各団体の会 費の納入に ついて	鹿野地域では毎年春になると、各種団体から会費の納入の依頼があり、それぞれ少しずつ提出期限が異なります。集金する者としては、度々行くのが大変です。皆、仕事をされているので留守が多く、何回も足を運ぶことになります。提出する際も、自身の休みの日に持って行くことになります。こうしたことから、各団体からの会費納入の案内と会費の提出期限を合わせていただきたく思います。できることなら、提出場所も合わせていただけるとなおさら嬉しく思います。	以前、各種団体に、会費の納入時期等に関してお願いしたことはございますが、なかなか調整が難しいのが現状です。自治会によっては、自治会費の集金の際に会費等も一括して集めていると聞いておりますので、自治会の中で合意できれば、一つの解決策になるのではないかと思います。また、一部の団体については御賛同いただき、提出日と提出場所を合わせております。引き続き関係団体をお願いしてまいります。	鹿野地域政策課
電気自動車 について	周南地域のEV充電場を推進して増やしてほしい。ディーラーしか充電場がなくとても不便である。ショッピング中に充電ができるように補助金を活用して設置場を増やしてほしい。	EV充電場はディーラーに設置されている場合が多く、市が管理する公共施設では、道の駅ソレーネ周南のみの設置となっております。しかしながら、昨今の脱炭素社会に関する社会情勢や国の動きを受け、本市でも脱炭素に関する取組について検討を重ねており、今年度はEV・PHVの購入者のための補助金制度を新設したところです。EV充電場の拡充には、場所やユーティリティ、受益者負担の原則など、多くの課題があると考えておりますが、今後の電気自動車の普及やEV充電場の拡充などの脱炭素の取組をどのように推進していくかについて、市民の皆様の御意見も参考にしながら検討及び研究を進めてまいります。	環境政策課